

葛飾区SDGs宣言書

宣言日

2025 年

12 月

6 日


事業者等としての2030年の(又は中長期的な)あるべき姿

持続可能な社会の実現に向け、ゴム製造業の責任として「ものづくり」のあり方を革新します。私たちは、「9. 産業と技術革新の基盤」と「12. つくる責任、つかう責任」を重点目標とし、製造工程における徹底した資源効率性の追求と、環境負荷の低い製品開発を加速します。

事業者等としてのねらい、特徴的な活動

廃材を教育資源とし「子どもお仕事体験」等を通じて未来の世代に循環型社会の重要性を伝え、技術と地域に根差した持続可能な産業基盤を築きます。製造工程で発生するゴム廃材を単なる廃棄物ではなく、新たな「資源」として捉え、徹底したリサイクルと資源効率の向上を図ります。

目指すSDGsのゴール(複数選択可)

					
		<input checked="" type="checkbox"/>			
					
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>
					

目標に関連する取組内容等

ゴール	これまでの取組内容	2026 年12月31日までの取組目標
3	従業員の年次健康診断や医療情報の共有	労働災害発生率ゼロの継続と、従業員全員の定期健康診断後の精密検査受診率100%を目指します。
8	フレックスタイム制度や短時間勤務制度の利用を推奨します。	社員の有給休暇取得率を年間90%以上に引き上げます。
9	世代を超えて技術とノウハウが継承されるよう、社員の教育・研修プログラムの充実	ゴム製造技術の「革新」と、それを支える「人」の育成に投資し、強靱で持続可能な産業インフラの構築に貢献します
12	「子どもお仕事体験 in 八潮」等のイベントへの積極的な参加を通じて、地域の子どもたちに資源の有効活用とものづくりの楽しさを伝えます。	資源の有限性を認識し、ゴム製造のプロフェッショナルとして、徹底した資源効率性の追求と廃棄物の最小化に責任を持ちます。

1	事業者等の名称	有限会社美星ゴム		
		本社が届け出る場合は、事業所(支店・営業所等)の数		2
2	業種	3. 製造業		
3	従業員(構成員)数	2		
4	代表者 職・氏名	職名	代表取締役	
		氏名	大町 将	
5	所在地	〒	124-004	
		東京都葛飾区新小岩1-27-6		
6	ホームページURL	https://www.biseigomu.com/		